

# Estuary 059



## イヌチユアリ

いしかり砂丘の風資料館だより

☆エスチュアリ…「河口」の意味。北海道一の大河、石狩川と日本海とが会う場所、それが石狩です。

いしかり  
砂丘の風資料館

### 紀要 vol.11 のロンブン、pick up!

紀要…キョウって、なに？ 大学や研究所、博物館などが、1年間の調査研究の成果をまとめた刊行物です。でも砂丘の風資料館の紀要に載っているのは、学芸員の研究成果だけじゃありません。外部の研究者が石狩を研究してまとめた論文もあるんですよ。

こうやって石狩の自然や歴史が記録され、何十年、何百年という未来へも伝えられていくのです！

それでは昨年の研究成果は？ 9月に発行した第11巻から、この論文をPick up!!

#### 石狩浜における国内外来種アズマヒキガエル (*Bufo japonicus formosus*) の 防除活動に関する報告 (更科美帆・高橋恵美・秦(鈴木)あいら・吉田剛司) pp.25-35.

**Q.** ヒキガエルって、確か本来は北海道にはいないんですよね？

**更科** 「そのとおりです。『ガマガエル』とも呼ばれるヒキガエルですが、もともと北海道にはいませんでした。でも今、道内でもアズマヒキガエルというヒキガエルが見られます。これは1912(明治45)年以前に、本州から持ち込まれた外来種なんです。」

**Q.** 北海道では、どこで見つかったの？

**更科** 「ちょっと前までは、函館、室蘭、旭川周辺と飛び

飛びに分布してましたが、最近では旭川から石狩市まで、石狩川に沿って分布が広がっているんです。このアズマヒキガエルは、道内の生態系を乱す恐れがあります。なので、北海道の『生物多様性保全条例』の指定外来種になっています。」

**Q.** この研究って、何をしたの？ズバリ一言で言うと？

**更科** 「石狩浜の近辺では、10年くらい前から、春になると道路を渡る大量のアズマヒキガエルの姿が見られるようになりました。その先にある親船名無沼が、アズマヒキ



アズマヒキガエルの繁殖池になった、親船名無沼。侵入を防ぐため、ぐるっとフェンスで取り囲んだ。

アマガエルの一だ繁殖池となっているんです。そこで2017年から大学と市民団体、石狩市役所が協力して、昔からそこに生きていた生物（在来種）に悪影響を与えないように、アズマヒキガエルの侵入を防ぐ方法の研究を始めました。」

Q. 沼に入らないようにするには、どうやって？

更科「親船名無沼では、沼の周りをぐるっと柵で囲んだり、落とし穴を掘ったり、魚を獲るためのカゴ罠を仕掛けてみたり。また、はまなすの丘公園（石狩川河口付近）では、コンクリート張りの排水路を落とし穴の代わりにできないか、試してみました。どの方法が効果があるのか。改良するべきところはないか。そんな結果をこの論文にまとめました。」

Q. ヒキガエルのほかのカエルはいないの？ いたら、一緒に獲れちゃうんじゃない？

更科「そう、いるんですよ。親船名無沼では、同じように本来北海道にはいない、指定外来種のトノサマガエルが捕れたことがあります。在来種も、エゾアカガエル、ニホンアマガエルが棲んでいるので、やっぱり獲れちゃったこともあります。もちろん在来種だったら、沼に返してあげますよ。」

Q. 石狩のヒキガエルはこれからどうなるの？

更科「これまで5年間、防除活動を続けてきました。でも、まだまだ数が減ってきたとは言えません。完全にゼロにするのは無理ですが、これからも防除活動を続けて、もっといい方法を工夫しながら、個体数をコントロールすることが大事です。」



カゴ罠の中に入った大量のアズマヒキガエル。

Q. この研究や活動のつづきは？

更科「アズマヒキガエルの他にも、トノサマガエルやアライグマといった外来種もいます。これからは、それらの対策も考えないとはいけません。生き物を外来種にしてしまうのは、人間です。生き物を野外に放してはいけないことなどを知ってもらう活動も、もっとやっていきたいですね。」◆



「いしかり砂丘の風資料館紀要」は、石狩市民図書館などで読むことができます。もちろん、資料館webからも全巻、PDFをダウンロードできます。  
<https://www.city.ishikari.hokkaido.jp/museum/publication.html>

■「いしかり砂丘の風資料館紀要」第11巻には、ほかにもこんなことが書いてあります！

論文・報告・資料紹介

- ・石狩川河口左岸で採取された穴のある漂着コハク
- ・石狩湾沿岸のプラスチック製漂着物に刻まれたバイトマーク
- ・石狩川河口左岸における2009年から2020年までの侵食状況について
- ・石狩浜における国内外来種アズマヒキガエル (*Bufo japonicus formosus*) の防除活動に関する報告
- ・アイヌ語に由来する石狩市内の植物関係地名について
- ・石狩市樽川神社創立関係文書について
- ・石狩川河口地域で採集された植物標本について

口絵

- ・石狩湾沿岸で2020年に見られたミンククジラのストランディング
- ・石狩だけどチバニアン

→<https://www.city.ishikari.hokkaido.jp/museum/publication.html>

2022年 冬の講座・展示

ぐなゑ展示 (ちっちゃい展示)

**沖縄に大量漂着した  
福德岡ノ場の軽石**



2021年8月、小笠原諸島の海底火山、福德岡ノ場が大噴火を起こしました。噴出した大量の軽石は10月には1400km離れた沖縄周辺に漂着し、さらに現在、伊豆諸島や房総半島まで到達しています。

沖縄県の学芸員から寄贈していただいたその軽石の一部を展示します。火山の噴火、黒潮の流れといった地球の活動を、感じ取ってください。

※展示台1台だけの小さい(沖縄の言葉で“ぐなゑ”)展示です。

- 期間 2021年12月17日(金)～3月末
- 場所 いしかり砂丘の風資料館

※資料館の入館料が必要です。(大人300円)

**開催中!**

テーマ展

**資料館のお宝2022 特別編  
穴水コレクション**



今年は2021年度に寄贈された資料の中から、昆虫の標本を中心に展示いたします。この標本は、石狩市で教育委員を務められた故・穴水正氏から寄贈されたものです。大人子供問わず幅広く人気を集める昆虫標本ですが、今回は外国の昆虫を多く公開しております。

どうぞこの機会にぜひご覧ください。

- 期間 2月2日(水)～3月末
- 場所 いしかり砂丘の風資料館

※資料館の入館料が必要です。(大人300円)

**2月開始**

**石狩市広報に連載「いしかり博物誌」**

- ☞第173回：流れてきた縄文人のアクセサリ (2021年5月号)
- ☞第174回：生振の北は北じゃない!? (2021年7月号)
- ☞第175回：理振30年度 (2021年9月号)
- ☞第176回：鏡よ、鏡 (2021年11月号)
- ☞第177回：「虎」の名を持つ動植物 (2022年1月号)

石狩市役所のwebから読めます↓(バックナンバーもあり)  
<https://www.city.ishikari.hokkaido.jp/soshiki/hisyokoho/48874.html>

連続講座

**石狩大学博物学部 (2週、5科目)**

ここが石狩研究の最前線!

石狩の自然と歴史を調査している学芸員が、最新の研究成果を紹介します。

1科目だけの受講もOK。2週とも参加して3科目以上を修得(受講)した方には、修了証を発行!

★いしかり市民カレッジ連携講座

- 日時 ①② 1月29日(土) 13:00～15:00  
③④⑤ 2月5日(土) 13:00～16:00
- 場所 花川北コミュニティセンター 2階会議室  
(石狩市花川北3条2丁目)
- 対象 一般、定員30人(申込順)、受講無料
- 申込 1/5(水)～各回の前日までに電話で資料館へ(0133-62-3711)

**1月開始**

**1/29(土)**

**①石狩生物学**

海岸林妖精エビ論(志賀健司)  
海岸林の融雪プールに発生するキタホウネンエビ。近年の生息環境や発生状況は?



**②石狩歴史考古学**

描かれたサケマス漁(石橋孝夫)  
明治初期に描かれた絵から、当時の川でのサケ漁の方法を読み解きます。



**2/5(土)**

**③石狩地理学**

石狩植物地名学(荒山千恵)  
石狩市内の地名から、植物に由来するとみられるものを紹介します。



**④石狩歴史学**

安瀬神社の宝物(坂本恵衣)  
時代が進む中で歴史ある神社も一社に合祀されていきました。今回は厚田の旧安瀬神社奉納物を紹介します。



**⑤石狩考古学**

縄文人と土器の文様(工藤義衛)  
縄文人はどのように文様を描いていたのか。縄文人になって考えてみます。



※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、予告なく中止・休館になることがあります。

## お知らせ

### 資料館は開館しています！が…

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、  
当面の間、**展示の公開・利用の一部を制限**させていただいています。  
ご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

- ・ハンズオン展示（さわれる展示）を休んでいます。
- ・図書閲覧、資料配布を休んでいます。
- ・「手作り缶詰工場」（開拓使のサケ缶レプリカづくり）を休んでいます。
- ・館内のイスの数を減らし、間隔を空けています。
- ・大人数の団体での入館はご遠慮いただいています。

ご来館の際は、感染拡大防止のために下記のとおりお願いいたします。

- ・発熱など体調不良のある方は、入館はご遠慮ください。
- ・入館時には、消毒液による手指消毒にご協力ください。
- ・マスクの着用、「咳エチケット」の遵守にご協力ください。
- ・館内では、床のサイン（2m間隔）を目安にして、入館者同士の距離を保つようお願いします。

### おうちミュージアム、 石狩もやっています！



新型コロナウイルス感染症のため、外に出かけにくい状況が続いています。インターネットにある「おうちミュージアム」では、子どもたちが（大人も）おうちで楽しく学べるアイデアを紹介していますよ！

#### ★「おうちミュージアム」って？

北海道博物館の呼びかけでスタートしました。日本中のミュージアム（博物館や美術館、科学館などなど）200館以上が参加しています。

実は、いしかり砂丘の風資料館も参加しています！  
ホームページに3つのメニューを紹介しています。  
<https://www.city.ishikari.hokkaido.jp/museum/ouchimuseum.html>

- ・にぼし耳石標本をつくろう！
- ・食卓の貝がら標本をつくろう！
- ・石狩ファイルで自分だけの「石狩事典」をつくろう！



### ミュージアムがミューチューバー!?

当館もやっています、YouTube。ルーラン海岸や黄金山など自然や街並をドローンで空撮した「いしかり鳥瞰図」シリーズや、地層の解説やキタハウネンエビなどの生態を撮影した動画など、現在10本を公開中！  
これからも少しずつ増えていきます！

<https://www.youtube.com/channel/UCBL1B4UYSrx8Ab8ngbS8UEg>



「いしかり鳥瞰図/望来海岸」より

### 編集後記

福徳岡ノ場、トンガなど、海底火山の大規模噴火が相次ぎました。特にトンガの噴火では、予想より早く大きな津波（的現象）が日本にも到達。爆発による空振が引き起こした波で、こんな現象はこれまで誰も知らなかった！ いやあ、自然って、想定外だらけ！（けん）

### いしかり砂丘の風資料館

開館時間 午前9時30分～午後5時00分  
休館日 毎週火曜日（祝日の場合はその翌日）、年末年始  
入館料 大人：300円、中学生以下：無料  
団体料金240円（15名以上）  
交通 中央バス札幌ターミナルより石狩行き乗車、  
「石狩温泉」下車、徒歩1分  
（石狩温泉「番屋の湯」となり）

エスチユアリ No.59



2022年1月25日発行

いしかり砂丘の風資料館  
〒061-3372 北海道石狩市弁天町30-4  
TEL/FAX: 0133-62-3711  
bunkazaih@city.ishikari.hokkaido.jp  
<https://www.city.ishikari.hokkaido.jp/museum/>